

商大百年の歴史に学ぶ

本学は、明治44年（1911年）官立第五高等商業学校として開学しました。以来、小樽高商、小樽商大は、日本の近代産業教育及び高等教育を語る上で欠くことのできない大きな存在であり続けました。また、小林多喜二、伊藤整、高濱年尾等を輩出するなど日本近代文学史のうえでも重要な存在となっています。そして、本学が位置する小樽は、歴史的建造物群に代表されるように、街そのものが日本近代史の博物館でもあります。

この史料展示室は、本学百年の歴史を語る貴重な史料を展示し、その意義を分かりやすく解説しています。学生諸君が本学の歴史を学び、大学に誇りを持ち、自分が、自分が学んでいる商大が、日本史ひいては世界史とダイナミックに連動していることを感じてほしいと願っています。また、広く学外の方々にも本学の存在とその歴史的な意義を知って頂ければ幸いです。

いま日本は大きな変革の時期にあるように思います。しかし変革の方向は定かではありません。私自身この史料展示室にいて、人々が未来を信じ、ひたすら勉強し働いていた時代の空気を感じます。いまこそ歴史に学ぶときだと思います。

平成13年（2001年）、本学創立90周年に際して、市立小樽文学館で「小樽高商小樽商大90周年展」が開催され、その折に収集された貴重な文物を学内で常設展示するために開設したのが史料展示室の始まりです。当時の秋山義昭学長の発案です。本学創立百周年の記念事業の一環として、このたび大幅な移転拡充をしました。学生諸君をはじめ学内外の皆様、この史料展示室がより身近な学びの場になって頂ければ幸いです。

2010年8月

小樽商科大学史料展示室の移転拡充にあたり

学長 山本眞樹夫

螺旋階段
1939年卒業アルバム



場所

小樽商科大学は、小樽の街と石狩湾を見渡せる場所に位置しています。

小樽駅から小樽商科大学へ

- ◆小樽駅前 JR ばスターミナルのりば3番より「小樽商大線(中央バス)」に乗車、「小樽商大前」終点下車。料金210円。(所要時間約10分)
- ◆小樽駅前からタクシーで約5分。料金約750円程度。
- ◆小樽駅前から徒歩で約20分。



野外授業
1927年卒業アルバム



商品実験室
1921年卒業アルバム

小樽商科大学 史料展示室

(附属図書館3階)

2010年8月9日 第1刷発行

編集：小樽商科大学附属図書館（学術情報課情報整理係）

〒047-8502 小樽市緑3丁目5番21号

国立大学法人 小樽商科大学

電話 (0134) 27-5272

電子メール：s8-lib@office.otaru-uc.ac.jp

<http://archives.ih.otaru-uc.ac.jp/>



1923年卒業アルバム

小樽商科大学 史料展示室

小樽商科大学 附属図書館

展示室の構成

展示は先の「小樽高商・小樽商大 90 周年展」および旧史料展示室を踏襲し、次のような七部構成となっています。

1. 小樽高等商業学校の創立 (1899 ~ 1921)
2. 充実する小樽高商 (1922 ~ 1934)
3. 戦時下の小樽高商 (1935 ~ 1945)
4. 小樽経専から小樽商大へ (1945 ~ 1949)
5. 新制小樽商科大学の基礎確立 (1950 ~ 1960)
6. 高度経済成長期の小樽商大 (1961 ~ 1990)
7. 改革のなかの小樽商大、21 世紀へ (1991 ~)

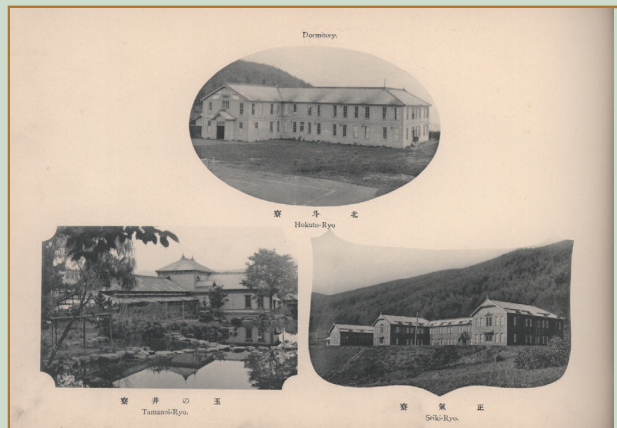
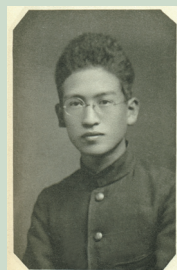
上記に加えて、下記の展示もあります。

小樽高商と戦争
小林多喜二と伊藤整



小林多喜二
1924 年卒業アルバム

伊藤整
1925 年卒業アルバム



学生寮
1917 年卒業アルバム



正気寮
1930 年卒業アルバム



フランス語劇
1924 年卒業アルバム



商品陳列館
1914 年卒業アルバム



フットボール
1914 年卒業アルバム

利用案内

図書館の開館時間中、下記のように開室しています。休館日（年末年始＜12月29日～1月3日＞）は開室していません。

平日 9:00 - 17:00

土日祝 10:00 - 17:00

*土日祝は2階カウンターに申し出てください。